

鐵道敷設法中改正法律案特別委員會議事速記録第一二號

(四三)

昭和十一年五月十八日(月曜日)午前十時
五分開會

○委員長(子爵井上匡四郎君) ソレデハ前

回ニ引續キ會議ヲ開キマス、質問ヲ繼續致シマス

○男爵中村謙一君 岩手輕便鐵道ノ線路ハ御買收ニナック後ニ御改築ニナリマス際ニ、此ノ全線ハ其ノ儘線路ヲ變更セズニ御利用ニナルコトガ出來マスノデスカ、或ハ一部分線路變更ヲ要スル箇所ガアルノデゴザイマスカ

○政府委員(河原直文君) 私ヨリ御答へ致シマス、只今中村男爵ノ御質問ハ、大體ニ於キマシテ、岩手輕鐵ノ現在ノ線ハ使ヘルコトニナッテ居リマスガ、使ヘル見込デゴザイマスガ、唯花巻ヲ出ル附近ガ少シ線路變更シナクテハイケナイダラウト思ッテ居リマス

○男爵中村謙一君 岩手輕便鐵道ト佐世保鐵道ハ軌間ハ二呪六吋デアリマスガ、是ハ三呪六吋ニ改築シナケレバナラヌノデアリマスガ、其ノ間ハ勿論現狀ノ儘デ營業ヲ御繼續ニナルト思ヒマスガ、又二呪六吋カラ三呪六吋ニ切替ヲシナケレバナラヌト思ヒ

○男爵(中村謙一君) 廣濱鐵道ハ軌間ハ三呪六吋ニナッテ居リマスガ、是ハ買收後其ノ儘御使ヒニナレマスカ、若シ其ノ儘御使ヒニナレナケレバ改築ニ要スル主ナ仕事ヲ御説明ヲ願ヒマス

マスガ、其ノ際ニハ營業ヲ一時休止ヲ爲サイマスノデスカ、或ハ其ノ必要ナシニ御進行ガ出來ル御見込デアリマスカ

○政府委員(河原直文君) 岩手輕鐵ノ方ハ御承知ノ仙人峠ノ大キナ工事ヲヤルニ從ヒマシテ、材料ヲ七分通り花巻ノ方カラ運ビマスカラ、相當輸送力ヲ増サナクチヤナリマセヌ、ソレデ全線ガ三呪六吋ニナル前ニ、兎モ角著手シテ、買收方濟ミマスレバ直グニ著手シテ來年ノ中頃マデニ建築列車ガ通ルヤウニナリマス、現在ニ二呪六吋ノ儘ニシテ置イテ、其處ニ一本線ヲ三呪六吋ノヤツヲ敷イテ、サウシテ省ノ建築列車ヲ通ストニ致シテ居リマス、是ガ約三十七萬圓程金ガ掛リマス豫定ニナッテ居リマス、其ノ外施工基面ノ改修ニ伴ヒマシテ、增用地及石垣ナンカニ要スル工費ガ約十五萬一千圓、橋梁、溝橋、伏樋ナドノ改築補強ニ要スル工費ガ十五萬三千圓、軌條及枕木ノ交換其ノ他ニ要スル工費ガ十二萬一千圓、停車場及通信設備ノ改善ニ伴フ工費ガ十三萬五千圓掛ル、サウ云フ計畫ニナッテ居リマス

○男爵中村謙一君 電車運轉ヲシマスト、相當ノ回數運轉シテ居ルト思フノデアリマスガ、ソレヲ止メテ列車運轉ニ御變ヘニナリマスト、地方ニ對シテ相當不便ヲ與ヘヤシナイカト思ヒマスガ、其ノ點ハ如何デアリマスカ

○政府委員(河原直文君) 電車運轉ヲ廢止シテ地方ニ掛ケル迷惑ハ「ガソリンカー」ヲ使フヤウニナリマスト左程ノ不便ハナカラウカト思ヒマス

○男爵中村謙一君 廣濱鐵道ハ動力ガ電氣スカラ、是ハ休止シナイデヤレル積リデアリマス

○男爵(中村謙一君) 廣濱鐵道ハ動力ガ電氣運轉シテ居ルノデアリマスカ

○政府委員(河原直文君) 御答へ致シマス、只今ハ電車運轉ヲ致シテ居リマスガ、將來ハ蒸氣列車ヲ入レテ、必要ニ應ジテ「ガソリンカー」モ併用シヨウト思ヒマス

○政府委員(河原直文君) 廣濱鐵道ノ買收ガ濟ミマシテ改築スル時ニハ横川ト長束ト云フ間、約三「キロ」ノ間ハ横川驛ノ連絡ヲ都合好クスル爲ニ竝ニ其ノ邊ヲ太田川ノ改修計畫ノ關係カラ利用ガ出來マセヌノデ、

○政府委員(河原直文君) 御答へ致シマス、將來ハ或ハ電車ノ運轉ノ必要ガ生ズルカモ知レマセケヌレドモ、只今デハ建設工事ヲ

ヤル時ノ見透シニ付キマシテハ、當分ハマシテ計畫致シテ居リマス

○男爵中村謙一君 サウ致シマスト、買收後、將來ハ電車運轉ハ御止メニナル計畫ニナッテ居リマスカ

○政府委員(河原直文君) 御答へ致シマス、

シテ地方ニ掛ケル迷惑ハ「ガソリンカー」ヲ使フヤウニナリマスト左程ノ不便ハナカラウカト思ヒマス

○政府委員(河原直文君) 電車運轉ヲ廢止シテ後ニ羽ノ浦、古庄ノ間ニ支線ノヤウナ恰好ニ残ルト思ヒマスガ、是ハ其ノ儘支線トシテ營業ヲ御續ケニナルノデスカ

○政府委員(平井喜久松君) 私カラ御答へ

致シマス、羽ノ浦、古庄間ノ線路ヲ買收後

ドウスルカト云フコトニ付キマシテ、只

今實際ニ部署ヲ配シマシテ、其ノ地方ノ旅

客、貨物ガドウ云フ影響ヲ受ケルカト云フ

コトヲ、實際ニ就テ調査致シテ居リマス、

其ノ狀況ニ依ツテ決定致シタイト思ヒマス

○男爵中村謙一君 阿南鐵道ハ買收後省マ

規格ニ直ス爲ニ相當改築費ガ要ルダラウト

思ヒマスガ、ドノ位ノ御見込ニナッテ居リマ

スカ

○政府委員(前田櫻君) 阿南鐵道ノ改修ハ

橋梁ノ弱イモノヲ直スト云フコトニシテ居

リマス、大體工事ト致シマシテハ、二十萬

圓位ノ積リデアリマス

○男爵中村謙一君 改築工事ハ今年度カラ

御著手ニナリマスカ

○政府委員(前田櫻君) 差當ツテ必要ナモ

ノハ今年度カラ致シテ居リマス

○男爵中村謙一君 其ノ豫算ハ追加豫算ニ

出テ居リマスカ

○政府委員(前田櫻君) 豫算ニハ計上シテ

デゴザイマセヌケレドモ、買收ガ決定致シ

マシタ後ニ於テ、適當ニ必要ナ經費ヲ計上

シタイト考ヘテ居リマス

○男爵中村謙一君 佐世保鐵道ノ線路ノ中
伊佐線トシテ改築利用スル部分以外ニ支線

ガ數本アルヤウデゴザイマスガ、此支線ハ佐

世保ト左石ノ間ノ改築が完了致シマシタ後

ハ軌間ガ違フヤウニナルノデスガ、從ツテ此

支線ハドウ云フ風ニ施設ヲ御變へニナリマ

スカ、營業ヲ御繼續ニナルカ廢止ニナル

ノカ、或ハ營業ヲ御繼續ニナルナラバドウ

云フ風ニシテ營業ヲ御繼續ニナリマスカ、

其ノ邊ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(新井堯爾君) 此ノ線ハ其ノ儘

残シテ營業ヲ繼續スル見込デアリマス、ト

云フノハ大體山カラ港ヘ出マスモノガ主ナ

ルモノデアリマシテ、ソレ以外ノモノハ殆

ド無イト申シテ宜シイ位デアリマスカラ、

石炭ノ輸送ダケノモノデアリマスカラ、其

ノ間ハ殘シテモ宜イカト思ツテ居リマス

○男爵中村謙一君 サウ云フ支線カラ今度

スルコトニナリマスカ

○政府委員(新井堯爾君) 今申シマシタヤ

ウニ、其ノ荷物ハ殆ド非常ニ少イヤウデア

リマスカラ、積換ノ積リデアリマス

○男爵中村謙一君 今回買收ニナリマス各

ト云フコトニナリマスカラ、ソレ位ノ期間デ降雪休業

タト思ヒマスガ、ソレ位ノ期間デ降雪休業

リマシタ所ガ、省線開通後十日バカリダッ

ト云フコトニナリマシタノデ、省線開通後

ノ實情ヲ昨年ノ議會迄ニハ調査スルコトガ

ナサルモノガアルノデアリマスカ如何デア

リマス

○政府委員(河原直文君) 一ツノ付キ

マシテハ能ク測量ヲ致シタ結果、調査ニ依ツ

テ變ヘマスルガ、大體只今ノ考ニ於キマシ

テハ技術上差支ナイ範圍内ニ於テハ、成ル

ベク現在ノ位置ニ沿フヤウニシテ、地方ノ

便益ヲ圖リタイト思ヒマス

○男爵中村謙一君 各買收鐵道ノ從事員ハ

從前ノ例ニ依リマスト全部、重役ハ除キマ

スガ御引繼ニナッテ御採用ニナルダラウト

思ヒマスガ、其ノ點承知シテ置キタイト思

ヒマス

○政府委員(前田櫻君) 只今御話ノ通リ前

従業員ハ全部傭フコトニ決メテ居リマス

○男爵中村謙一君 江當鐵道買收ノ許可ハ

本年ノ三月ニナッテ居ルヤウデアリマスガ、

札幌方面ハ昭和九年ノ十一月ト云フコトデ

アリマスガ、其ノ間大分長イ時間ヲ経過シ

テ居ルノデアリマス、從來ノ例ニ依リマス

ト、省線ガ開通シマシタ時、或ハ其ノ直後

ニ、軌道或ハ私設鐵道ガ營業ヲ廢止スルコ

トニナッテ居ツタヤウニ思ヒマス、是ハ尙何

リマス

○男爵中村謙一君 今回敷設法ニ追加ニ相

成リマシタ各線ノ建設費ハ總額ハドノ位ニ

ノ關係ガ、御承知ノ通リ丁字ト申シマスカ

「エ」ノ字形ト申シマスカ、接近並行ニハ相

違アリマセヌケレドモ、果シテドレダケノ

影響ガ省線開通ニ依リマシテ生ズルカト云

フコトガ分リマセヌデ、ソレニ北海道ノ方

面ハ御承知ノ通リニ積雪ガ激シクナリマ

スト、アノ小サイ地方鐵道軌道等ハ營業ガ

困難デアリマスカラ、又ソレ程旅客貨物ノ

交通モ降雪期ニハ無イヤウニナリマスカラ

従ツテ例年暮カラ春ニ掛ケマシテ、休業致ス

スガ御引繼ニナッテ御採用ニナルダラウト

思ヒマスガ、其ノ點承知シテ置キタイト思

ヒマス

ノ建設費ハドノ位ニナッテ居リマスカ

○政府委員(河原直文君) チヨット中村男爵ニ御伺ヒ致シマスガ、只今ノ御尋ネハ追加線ダケノ合計ト云フ御話デアリマスカ、或ハ各線毎ニデアリマスカ

○男爵中村謙一君 各線別ニ御願ヒヲ致シマス
○政府委員(河原直文君) 御答ヘヲ致シマス、北海道カラ申シマスト、御影、邊富内線ガ一千五十萬七千圓ノ建設費ガ掛リマシテ、之ヲ「キロ」當リニ致シマスト、九萬一千四百十圓ニナリマス、同ジク北海道デ函館、戸井間ヘ二百七十三萬圓掛リマシテ、「キロ」當リガ八萬三千四百八十六圓ニナリマス、山陽線ノ方ニ参リマシテ、那波西大寺間ヘ六百六十四萬八千圓掛リマシテ、「キロ」當リガ十一萬八千二百九十二圓ニナツテ居リマス、九州ニ参リマシテ、基山、甘木間ハ八十九萬六千圓掛リマシテ、「キロ」當リガ七萬一千百十一圓ト云フコトニナツテ居リマス、羽犬塚矢部間ハ三百十六萬七千圓掛リマシテ、「キロ」當リガ八萬六千七百六十七圓ト云フコトニナツテ居リマス

○男爵安保清種君 大臣ニ御尋ネ致シタイト存ジマスガ、昨日ノ御話ニ依リマシテ、

此ノ鐵道敷設法ヲ再検討スル考デアルト云シテ、徳山町ニ於ケル線路ニ付テノコトヲ御尋ネ致シタイト思ヒマス、徳山ノアノ町ニ沿ツテ敷カレテアル鐵道線路ソレニ沿ツテ海軍ノ燃料廠ガズツ列シデ居ルノデアリマス、其ノ燃料廠ノ油「タンク」其ノ他ノ施設ト云フヤウナモノガ汽車ノ窓カラ一目ニ見透カサレルト云フヤウナ現状ニアルヤ

ウデアリマシテ、マア極端ニ言ハ汽車ノ窓カラ手投彈デモ投ゲレバ、油「タンク」ニ火災ヲ起サセルコトモ出來ヤセヌカト思ハレルヤウナ風ニ感ゼラレル程ノマア有様ナンデアリマスガ、御承知ノ通り、油「タンク」ノ所在ト云フモノハ各國デハ出來得ル限り成ルベク隱スヤウニシテ、サウシテ戰時空中爆擊等ニ對スル用心ヲシ、或ハ泥ヲ被セタリ、樹木ヲ蔽フタリ、「カモフラージュ」ヲヤツテ居ルト云フヤウナ有様デアルノデアリマス、サウ云フ意味カラ考ヘマスト、平時モサウデアリマスガ、戰時ニアノ所ガ非常ナ危險性ヲ帶ビテ居ルノデナイカト云フヤウナ風ニ通ル度ニ感ゼラレルノデアリマスガ、此ノ敷設法ノ改正ト云フヤウナコトニ導クト云フヤウナコトニ付テノ研究ノ御

者ガアリマスカ、ドウカラ大臣ニ御伺ヒシタイト思ヒマス

○國務大臣(前田米藏君) 只今ノ安保男爵マス、是ハ徳山カラ通ツタ後ニ分歧致シテ居ルノデアリマス、通ツタ後ト申シマスノハ、下關ノ方カラ參リマシテ徳山ヲ過ギテ

ニ依リマシテ、又交通機關ノ發達等ニ依リマシテ、敷設法ノ再検討ヲスベキ時機ガ來テ居ルト云フコトヲ申上ゲマシタノハ、要スルニ新線敷設ノコトヲ申上ゲマシタノデ、只今ノ御話ノ分ハ新線敷設ニハ關係ナイコトデアリマスノデ、敷設法カラ申シマスルト、改良ニ屬スルコトデゴザイマスガ、私

トデアリマスノデ、再検討ヲスルト云フ

ニ關聯致シマシテ是ハ再検討ヲスルト云フニ見透カサレルト云フヤウナ現状ニアルヤ

トデアリマスノデ、自然豫定ノ鐵道線ヲ

ト、改良ニ屬スルコトトト思ヒマスガ、私

○政府委員(平井喜久松君) 只今御話ノ線

ハ岩國徳山間ノ所謂岩徳線ト申ス線デアリ

マス、是ハ徳山カラ通ツタ後ニ分歧致シテ

居ルノデアリマス、通ツタ後ト申シマスノ

ハ、下關ノ方カラ參リマシテ徳山ヲ過ギテ

然ル後分レテ岩國ノ方ヘ行クノデアリマス

マシテ、敷設法ノ再検討ヲスベキ時機ガ來テ居ルト云フコトヲ申上ゲマシタノハ、要

スルニ新線敷設ノコトヲ申上ゲマシタノデ、

只今ノ御話ノ分ハ新線敷設ニハ關係ナイコ

ト、改良ニ屬スルコトトト思ヒマスガ、私

ト、改良ニ属スルコトトト思ヒマスガ、私

ト、改良ニ属スルコトトト思ヒマスガ、私

ト、改良ニ属スルコトトト思ヒマスガ、私

ト、改良ニ属スルコトトト思ヒマスガ、私

所モアリマスノデ、サウ云フ場所ハ道路方
面ノ關係者タル地方當局ト能ク交涉致シマ
シテ、或ハ其ノ三分ノ一トカ、貧弱ト申シ
マスト甚ダナンデアリマスガ、負擔能力ノ
少イ地方デアリマスト半分位持ツト云フヤ
ウニシテ、道路ノ改修、改築等ヲ致スコト
ニ協力シテ「バス」ヲ通スト云フコトニシテ
居リマス

○男爵大藏公望君 實ハ毎年々々斯ウ云フ
風ニ新シイ建設線ガ出來、又敷設法ノ別表
ニ従ツテ色々線路ヲ造ラレマスルガ、其ノ線
路ガ必ズシモ此ノ時期ニ於テ直グ造ラナケ
レバナラナイ線デハナイト考ヘラレル線ガ
今度御提出ノ案ニモアルノデアリマスシ、是
ハ意見ノ相違デアリマスカラ、別ニ是ハ困
リマストトハ申上ゲマセヌガ、實ハ最近バカ

ダケデアツテ、事業ノ上ノ刷新ガ何等芳バシ
クナイト云フコトハ遺憾千萬ニ考ヘルノデ
アリマス、斯ウ云フ風ナ線路ダケヲ年々オ
敷キニナルト云フコトハ面白クナイト思フ
ノデアリマス、度々言ヒ觸ラサレタコトデ
アリマスガ、當内閣ガ庶政一新、大イニ改
革スルノダト云フ 風ナ意氣込デ居ラッシヤ
ルカラニハ、必ズヤ鐵道省ニ於キマシテモ、

リマスガ、私共就任勿々一番感ジマシタコトハ、此ノ鐵道ノ收入ヲ見テ見マスルト、旅客收入及貨物收入デアリマスガ、貨物收入入ハ是マデ御承知ノ通リ一億何千萬圓デアリマス、此ノ二億何千萬圓ト云フ貨物收入ハ、國民ノ負擔ニ依テ鐵道省ハ收入ヲシテ居ルノデアルガ、其ノ貨物收入ノ鐵道省ノ居ルシテ居ル以上ノ金ヲ、小運送ト云フ間

(男爵大藏公望君發言ノ許可ヲ求ム)
○委員長(子爵井上匡四郎君) 大藏男爵ニ
申上ゲマスガ、長イ御質問デアリマスカ

リデナク、殆ド何年間カ知レマセヌガ、私共ガ議會ニ入リマシタ後ニ於キマシテモ、鐵道省ガ一體何ヲ……新シイ仕事ト申シマ

ニ刷新サレルコトト存ジマス、大臣ニ斯ウ
ニカ鐵道省關係ノ各方面ニ於キマシテ大イ

題デ國民ガ負擔シテ居ル、何億ト云モノノヲ小運送ニ依ツテ國民ガ支拂ツテ居ルト云フヤウナ實狀ヲ見テ見マスト云フト、斯ウ云

○委員長（子爵井上匡四郎君） 一昨日此ノ問題ニ直接關係ハナイト云フ御話デアリマ

斯ウ云フ風ニ鐵道ヲ敷設サレルト云フ外ナ
イノデアリマシテ、後ハ鐵道省ハ實ニ……惡

タイ、更ニモウ少シ御伺ヒシタイト思ヒマ
スガ、先ヅ其ノ邊カラ伺ヒタイ

私共モ感ジマシテ、今日マデ歴代當局ハ常ニ其ノ問題ニ付キマシテ、小運送問題等ニ

○男爵大藏公望君
直接關係ハアリマセヌ
ガ、此ノ問題ヲ審議スル上ニ是非トモ伺ヒ
タイノデアリマス、一昨日ノ言葉ガ悪ケレ
バ取消シマスガ、非常ニ關係ヲ持ツテ居リ
マスノデ、改メテ伺ヒタイト思ヒマス、大
臣ノ大體ノ御方針ヲ承ツテ置カナイト、此ノ
案ヲ審議スルニ差支ヘルト思ヒマスノデ
御伺ヒスル次第デアリマス

唯古イ仕事其ノ儘ニ仕事ヲヤツテ居ラツシヤルニ過ギナイノデハナイカト云フ氣ガスルノデアリマス、私共曾テ鐵道省ニ奉職シテ居リマシタ者カラ見マシテモ、ドウモ鐵道省ノ評判ノ芳バシクナイコトガ非常ニ殘念ニデアリマス、曾テハ極ク上ノ幹部ノ方面ニ於キマシテ疑獄事件ヲ生ジ、又最近ニハ、曾テ鐵道省ニ居ツタ事務當局ノ一部分ノ人

ニ御答へ致シマスガ、鐵道當局ノ今日迄ヤツテ來テ居ルコトガ、單ニ傳統ニ囚ヘレ、因襲ニ墮シテ、刷新ノ氣分ガ無イト云フ御言葉デアリマシテ、誠ニ私共就任間モナイノデアリマスケレドモ、サウ云フコトナシニサウ云フ御警告ヲ受ケナイヤウニ是非シテ行キタイト考ヘテ居ルノデアリマス、鐵道省ト致シマシテ、固ヨリ新線ヲヤツテ行ク

ナイカモ知レマセヌガ、サウ云フコトニテ
テ研究ヲ積ミ、ソレヲ是正スル爲ニ常ニ会
日迄ノ大臣、次官ヲ初メ、當局ハ一致シテ
ヤツテ來テ居ルノデアリマスガ、尙改善ノ餘
地少クナイト云フ風ニ考ヘマシタノデ、乱
ハ最近ノ機會ニ於キマシテ、鐵道省ト致シマ
シテモ小運送問題モ、私此ノ職ニ何時マダ
居リマスカ、極ク短期デアルカ、或ハ多少

○委員長(子爵井上國四郎君) 宜シウゴザ
イマズ

ガ又疑獄事件ニ引掛けテ居ル、ドウモ鐵道省ト云フ所ハ暗イ所ダト云フ感ジヲ與ヘル

コトモ必要デアル、又改良方面ニ付テモ新規計畫ヲ樹テテヤツテ行クコトモ必要デア

長クナルカ存ジマセヌガ、少クトモ自分ノ
任期中ニ是非此ノ仕事ダケハヤツテ行キタ

イト感ジマスコトヘ、小運送問題ヲ是非改善、解決シテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考へマス、率直ニ申シマスト、是非省内ニ小運送ノ委員會デモ造ヅテ、サウンテ部外ノ練達ノ士ニモ御助ケフ願ヅテ、衆智ヲ集メテ、此ノ小運送問題ト云フヤウナモノヲ解決スルコトガ、國民負擔ノ輕減ニモナリ、國鐵ノ本來ノ使命ニモ鑑ミテ是非ヤラネバナラヌノデヤナイカト云フ風ニ自分ハ考ヘテ居ル次第デアリマス、或ハ其ノ他交通統制ト云フヤウナ問題ニ付キマシテモ、考ヘテ居リマスガ、只今申上ゲタヤウナ風ナコトヲヤツテ行キタイト思ヒマスガ、何分御承知ノ通り、他ノ省ノヤウナ風ナコトデナクテ、鐵道其ノモノガ、サウ派手ナ奇抜ナ破天荒ノ考案ノアルト云フコトモ考ヘラレマセヌノデ、仕事ノ性質カラ考ヘテ見マシテモ著實正確ニヤッテ行カネバナリマセヌ關係上、國政一新ト云フ言葉ニ對シテ適當スルカドウカハ存ジマセヌガ、只今考ヘタヤウナ風ノ考ヘ方カラ致シテ、私ハ總テ改良デアッテモ建設デアッテモ、國有鐵道本來ノ使命ニ鑑ミテ、成ルベク御批評ノ少イヤウニ是非ヤツテ行キタイ、斯ウ云フ風ニスルコトガ結局政界ヲ明ルクシ、又鐵道當局ガ若シ嘗テ非難ヲ受ケ疑惑ヲ受ケタトスルナラバ、サウ

○男爵大藏公望君　大臣ノ御懇切ナ御説明、
誠ニ有難ウゴザイマシタ、只今マデ伺ヒマ
シタ中デ以テハツキリ致シマシタノハ、今後
大臣ガ爲サル根本的ノ仕事ト致シマシテハ、
鐵道敷設法ノ再検討竝ニ小運送問題ノ解決
ニ力ヲ盡スト云フ御意思ガ分リマシタノデ、
私共非常ニ嬉シク思ヒマスノデ、此ノ點ニ
付キマシテハ尙今後トモ十分ノ御努力ヲ願
ヒタイト思フノデアリマス、尙此ノ機會ニ
私共考ヘマシテ建設等ニ關聯シテモ、御注
意ヲ拂ハナケレバナラヌコトガ二三アルノ
デハナイカト考ヘマス、暫ク私ノ考ヲ申シマ
シテ御賛成ヲ得マスルカドウカ大體ノコト
ヲ申シテ見タイト思ヒマス、第一ニ經營方
針確立ト云フコトデハナイカト考ヘルノデ
アリマス、鐵道省ノ收入ハ昨今大分良イヤ
ウニ承ッテ居リマスシ、又事實新聞ニモ未會
有ノ黒字々々ト云フ風ニ大變景氣ガ好イヤ
ウデアリマスガ、儲チ鐵道ノ將來、國有鐵
道會計ノ將來ヲ考ヘルト、非常ニ安心ガ出
來ナイノデヤナイカト考ヘルノデアリマス、
昭和六七年頃ノ形勢ニ於キマシテハ其ノ當
時ノ議會ニ於テ大臣ナリ、事務當局ナリト
御話シタコトモアリマスガ、ドウモ其ノ當

時ノ計算カラ言フト確カニ昭和二十年頃ニ
ナルト鐵道省ハ赤字ニナッテシマフ、新シク
何ニモ出來ナイト云フヤウニ聞イテ居リマスガ、然ラバ安
現レテ居ルト云フヤウニ聞イテ居リマスガ、
昨今ハ大分好クナツテ居リマスガ、然ラバ安
心ノ程度カト申シマスレバ決シテサラデハ
ナイ、現ニ昭和十一年度ノ豫算ヲ拜見致シ
マスルト、謂ハバ會計上ノ好都合ノ時代ノ
豫算ヲ拜見致シマシテモ、鐵道資本勘定
ノ方ヲ見マシテ、純益ガ何ボアルカト申
シマスト、純益ハ一億チヨットシカナイ、
然ルニ色々ノ工事建設其ノ他ノモノヲスッ
カリ合セマシテ一億五千萬圓程足リナイ、
其ノ足リナイ部分ハ一億圓程ノ益金ヲ除キ
マシテ、後三百萬圓程不足デアル、ソレヲド
ウシテ償ツテ居ルカト申シマスレバ、公債三
千八百萬圓ノ外ニ前年度ノ繰越金ノ千四百
八十萬圓ヲオ使ニナツテ居ル、此ノ好景氣ノ
時代ニ於キマシテモ尙一億圓ノ純益シカナ
イノニ一億五千萬圓デアリマシテ、五割モ
足ラヌト云フコトデアリマスガ、今後一體
ドウナルカ、若シ景氣ガ悪クナリマシタ時
代ニハドウナルカト云フコトヲ當局ハ御心
配ニナラナケレバナラヌ問題ヂヤナイカト
緑入問題ノ如キ、是ハ今ノ目先キノ景氣ガ

好イト直グニサウ云フ問題ガ起ル、是ハ私
ハ不贊成デハアリマセヌガ、一方一般會計ノ
足ラヌ時分ニ鐵道省ノ方ガオ手傳ヲスルト
云フコトハ當然ノコトデアリマス、然ラバ
今申シタヤウニ鐵道ガ悪化シナイト云フコ
トハナイト思ヒマスガ、從ツテ又益金々々
ト申シマスルガ、私ハ前ノ議會ニ於キマシ
テ申シマシタガ、鐵道省ハオ調べ中カト存ジ
マスガ「デプレシエーション」ガ全然シテナ
イ、鐵道當局ノ方ハ使ヒコナスト云フ譯デ、
其ノ「システム」ヲオ立テニナラナケレバナ
ラヌ、此ノ「システム」ヲオ立テニナレバ益金
ト云フモノハ恐ラク出テ來ナイト思ヒマス、
サウシテ然ラバ鐵道省ハドウ云フヤウナ金
ノ使ヒ方ヲシテ居ラッシャルカト思ジテ、是モ
矢張リ本年度ノ收入支出ノ關係ヲ見マスル
ト、大體鐵道省ニ於キマシテハ運輸收入ノ
事業費ニ對スル割合ガ六・〇五割位ニナッテ
居リマス、是ハ世界ノ鐵道ニ比ベテ非常ニ
好成績デアリマスガ、兎ニ角六・〇五割ノ率
ヲ示シテ居ル、ソレデ來年度ハ本年度ニ比
ベマシテ一千百萬圓ノ收入増ヲ示シテ居ル、
此ノ大キナ收入ニ對シテ二千百萬圓ノ收入
ノ増ヲ示ス時分ニハ支出ハ殆ド殖エナクテ
モ宜イノデハナイカ、新線デモ開カレル分
ハ是ハ別デアリマスガ、是モ極ク一般ノ收

入ナラバサウ支出ガ殖エナクテモ宜イト思ヒマスガ、然ルニ此ノ豫算ヲ拜見シマスト一千二百餘萬圓支出ガ増シテ居リマスガ、此處デ先程申シマシタ六・〇五割ニ相當シテ居ルノデアリマス、收入ガ増セバソレダケ支出ガ同シ率ヲ以テ増スト云フコトハ、チヨット鐵道省ノ會計ガ儉約ノ御考ガ足ラヌノデヤナイカト云フ感ガシマスノデ、私ハ鐵道省ガモウ少シ今日ノ景氣ノ好時分ニ於テ、作業ノ合理化ニ依ル所ノ節約ヲ爲サル必要ガアルノデヤナイカト云フコトヲ痛感スルノデアリマス、ソレカラ建設ニシマシテモ、實ハ先程申シマシタヤウニ、建設線ノ中ニ東北振興問題ガアリマスノデ已ムヲ得マセヌデセウガ、謂ハマ此ノ時代ニ於テ必ズシモ必要トシナイト考ヘラレル線ガナイデハナイ、一線々々ヲ申シマスレバ議論ニナリマスノデ申シマセヌガ、私共實ハ數線サウ云フ線ヲ考ヘルノデアリマス、年々三千八百萬圓ヅ、ノキチソシタ鐵道ヲ新シ建設スルダケノ餘裕ガ、鐵道省ニアルカドウカト申シマスレバ、只今申シマシタ收入ノ全體ノ有様カラ申シマシテモ、又少クトモ今後ノ近ク來ルベキ不景氣來ノ情勢ニイカト考ヘルノデアリマス、又改良費ニ於

キマシテモ隨分改良ヲヤツテ居ラレルガ、同ジ改良費ヲ使フニモ、一ツヽニソレガ儉約ノ跡ガ見エルガ、同ジ仕事ヲスルニシマシテモ、百萬圓デ濟ムモノガ百二十萬圓掛ツテ居リヤセヌカト云フコトモ考ヘラレルノデアリマシテ、謂ハマ少シク餘分ニ金ヲ使過ギテ居リヤセヌカト云フ風ニモ私ニ見エマスノデ、此ノ邊ニ關シマシテ經營方針ト申シマスルカ、ハッキリ此ノ際「デブレシエーション、システム」デアリマストカ、若シクハ會計ノ將來、又改良費、建設費ノ使ヒ方ヲ再検討サレテ、鐵道敷設法ニ再検討サレルト同様ニ、此ノ方面ニモ十分ニ再檢討サレルト爲サツテ、サウシテ國有鐵道ノ將來ヲ最モ安全ニ爲サルヤウニスル必要ガアルノデヤナイカ、是ガ矢張リ大臣トシテノ御仕事ノ一番大キナモノノ一つデアルト考ヘルノデアリマシテ、ドウカ私共申シマシテモデヤナイカ、是ガ矢張リ大臣トシテノ御仕事ノ一番大キナモノノ一つデアルト考ヘルノデアリマスガ、御承認ニナリマスル是ハ間違ッテ居リマシタナラバ御訂正願ヒノデアリマシテ、ドウカ私共申シマシテモ万圓ノ多額ノ補助ヲ持ツテ居ラレルノデ、私ハ此ノ以上ニ補助ヲ持ツコトハイカヌノデヤナイカト思フノデアリマス、私設鐵道ガ苦シダカラト言ツテ一々補助スル必要ハナシマシタ、ドウカ政府ニ補助シテ吳レト云フヤウナコトニモ類スルコトガアリマスノデ、決シテ補助ヲ増シテ下サイトへ申シマス、是ハ衆議院ニ於キマシテモ、又

此ノ委員會ニ於キマシテモ質問ガアリマシタヤウニ、部分的ニ色々ナ質問ガ出來ルノデアリマス、是ハ質問ガ出來ルノガ無理カラヌコトデゴザイマシテ、國有鐵道省ガモウ少シ今日ノ景氣ノ好時分ニ於テ、作業ノ合理化ニ依ル所ノ節約ヲ爲サル必要ガアルノデヤナイカト云フコトヲ痛感スルノデアリマス、ソレカラ建設ニシマシテモ、實ハ先程申シマシタヤウニ、建設線ノ中ニ東北振興問題ガアリマスノデ已ムヲ得マセヌデセウガ、謂ハマ此ノ時代ニ於テ必ズシモ必要トシナイト考ヘラレル線ガナイデハナイ、一線々々ヲ申シマスレバ議論ニナリマスノデ申シマセヌガ、私共實ハ數線サウ云フ線ヲ考ヘルノデアリマス、年々三千八百萬圓ヅ、ノキチソシタ鐵道ヲ新シ建設スルダケノ餘裕ガ、鐵道省ニアルカドウカト申シマスレバ、只今申シマシタ收入ノ全體ノ有様カラ申シマシテモ、又少クトモ今後ノ近ク來ルベキ不景氣來ノ情勢ニイカト考ヘルノデアリマス、又改良費ニ於

キマシテモ隨分改良ヲヤツテ居ラレルガ、同ジ改良費ヲ使フニモ、一ツヽニソレガ儉約ノ跡ガ見エルガ、同ジ仕事ヲスルニシマシテモ、百萬圓デ濟ムモノガ百二十萬圓掛ツテ居リヤセヌカト云フコトモ考ヘラレルノデアリマシテ、謂ハマ少シク餘分ニ金ヲ使過ギテ居リヤセヌカト云フ風ニモ私ニ見エマスノデ、此ノ邊ニ關シマシテ經營方針ト申シマスルカ、ハッキリ此ノ際「デブレシエーション、システム」デアリマストカ、若シクハ會計ノ將來、又改良費、建設費ノ使ヒ方ヲ再検討サレテ、鐵道敷設法ニ再検討サレルト同様ニ、此ノ方面ニモ十分ニ再檢討サレルト爲サツテ、サウシテ國有鐵道ノ將來ヲ最モ安全ニ爲サルヤウニスル必要ガアルノデヤナイカ、是ガ矢張リ大臣トシテノ御仕事ノ一番大キナモノノ一つデアルト考ヘルノデアリマシテ、ドウカ私共申シマシテモデヤナイカ、是ガ矢張リ大臣トシテノ御仕事ノ一番大キナモノノ一つデアルト考ヘルノデアリマスガ、御承認ニナリマスル是ハ間違ッテ居リマシタナラバ御訂正願ヒノデアリマシテ、ドウカ私共申シマシテモ万圓ノ多額ノ補助ヲ持ツテ居ラレルノデ、私ハ此ノ以上ニ補助ヲ持ツコトハイカヌノデヤナイカト思フノデアリマス、私設鐵道ガ苦シダカラト言ツテ一々補助スル必要ハナシマシタ、ドウカ政府ニ補助シテ吳レト云フヤウナコトニモ類スルコトガアリマスノデ、決シテ補助ヲ増シテ下サイトへ申シマス、是モ亦大臣御就任後ノ此ノ際ニ御決メニナ

ルベキ根本對策ノツヅデヤナイカトスウ考
ヘルノデス、第三ハ、今チヨット御話ノアリ
マシタ交通統制ノ問題デアリマス、是ハ世
界ノ大勢ニ鑑ミマシテモ、亦日本ノ今日ノ
國內ノ機運ニ鑑ミマシテモ、是非ナサラナ
ケレバナラヌ、是ハ三土サンノ時分ニ小サ
ナ國有鐵道法カラ出發シタ交通統制ヲ御出
シニナリマシテ、東京附近ノ三鐵道ヲ合併
シヨウトシテ失敗ナサッタ例ガアル、失敗シ
タカラト云ツテ是ハ決シテ鐵道省ガ非難サ
ルベキモノデヤナイ、又民間ノ方カラ持ツテ
來ル分ダケヲ鐵道省ガ御考ニナルベキモノ
デナクシテ、今日トシテハ鐵道省トシテハ
進ンデ交通統制法ヲ御考ニナラナケレバナ
ラヌノデヤナイカ、内務省ガ中心ニナツテ頻
リトスウ云フ風ナ案ヲ作ツテ居ルヤウデア
リマスガ、是ハ寧ロ鐵道省ノ方ガ進ンデナ
サルベキヂヤナイカト思フノデアリマス、
現ニ例ヘバ交通統制ノ一例トシテ、最モヲ
カシク思ヒマスノハ、鐵道ト軌道ト云フモ
ノガアル、軌道ト云フノハ、或市内ヲチヨット
鐵道ガ通リマスト、ソレヲ軌道ト稱シテ、軌
道條例ニ依ツテ之ヲ監督スル、ソレハ内務省
ガ主トシテヤツテ居ル、鐵道トナリマスト鐵
道省ガヤツテ居ル、實ニヲカシイ話デヤアリ
マセヌカ、鐵道ト軌道トノ區別ガアルト云

マセヌガ、民間カラ申シマスト、滑稽千萬デ、是ナドハ當然統一サレナケレバナラヌ、是モ交通統制ノ廣イ意味ニ於テ必要デ、アリマスガ、是レ亦ドウシテモ考ヘナケレバナラヌ、況シテヤ私設鐵道ノ運賃ノ如キハ滅茶々々デアリマシテ、交通統制ノ上カラモ此ノ如キハ何トカシナケレバナラヌ、コンナ目前ニ迫ツテ居ル交通統制ノコトヲ申シマスト長クナリマスノデ申シマセヌガ、兎ニ角交通統制ノ必要ハ非常ニ感ゼラレテ参リマス今日ニ於キマシテハ、鐵道省ガ進ンデ交通統制ト云フモノヲ御考ニナラナケレバナラヌノデヤナイカ、トスウ考ヘルノデ、是レ亦、今御話モアリマシタガ、一層力ヲ入レテ御考ニナルベキ根本問題カト考ヘマス、アトニマダ細カイコトヲ申シマシリタリ、若シクハ鐵道省内ノ色々コトヲ申シマスレバ色々アリマセウ、アリマセウガ、其ノ中デハ鐵道省自身ガ何時デモ爲サレル問題デアリマスノデ、世間ト關聯シマシテ一番大キク考ヘルノデアリマスルガ、一應私ノ申シマシタコトニ關シマシテ、大臣ガオ

前ノ言フ所ハ間違ッテ居ルト云フ御話デア
リマセウカ、若シクハ大體ニ於テソレハ自
分モ考ヘテ居ルノダグト云フコトデアリマセ
ウカ、先ヅソレヲ承リタイト思ヒマス
○國務大臣(前田米藏君) 大藏男爵ノ只今
ノ御言葉ヲ拜承致シテ居リマンシタガ、私共
一々御尤モノ點バカリナンデアリマシテ、
決シテ否定スル、或ハ躊躇スルト云フヤウナ
コトハ毛頭ナイノデゴザイマス、第一ニ經
營ノ合理化ニ付テノ御話デゴザイマシタガ、
是ハ勿論我々ト致シマシテ十分考ヘテヤツ
テ行カナケレバナラヌコトデアリマシテ、
御言葉ノ如クニ、昭和四、五、六年ト云フ
ヤウナ財界ノ非常ノ不景氣ナ、殆ド「ハニッ
ク」ガ來タト云フヤウナ時ニ於ケル鐵道
收入ノ著シキ減少ト云フモノガ、我ガ國ノ
國有鐵道ノ會計ニ對シテ將來非常ナ不安ヲ
懷カセタノハ事實デゴザイマス、併シ或ル
時ハ御承知ノヤウナ世界的不景氣デアル、
特ニ我ガ國ニ於キマシテハ、金ノ解禁ニ依
リマシテ財界ニ與フル影響ガ非常ニ大キカッ
タガ爲ニ、總テノ産業ガ將棋倒シニナルト
云フヤウナコトデゴザイマシタノデ、其ノ
影響ヲ鐵道方面ニモ受ケマシテ、私設鐵道
デアラウガ國有鐵道デアラウガ、總テガ非
常ナ影響ヲ受ケテ減收ヲ致シタコトハ事實

デゴザイマスガ、其ノ減收致シマシタノガ、昭和七年頃カラ漸次鐵道收入ト云フモノガ増加ノ傾向ヲ迎テ參リマシテ、漸ク今年ニ相成リマシテハ、昭和三年度ノ今日マデ鐵道ノ保ツテ居ル收入ノ「レコード」ヲ突破スルト云フヤウナ狀況ニナツテ來タト云フヤウナコトデアリマシテ、昭和四、五年ノヤウナ不景氣カラ見マスト云フト、鐵道特別會計ノ將來ト云フモノハ非常ニ悲觀セザルヲ得ナイノデアリマスガ、或ハ一ツノ變態ト見マシテ、マア大體ニ於テサウ悲觀スルコトモナイト存ジテ居ルノデゴザイマスガ、併シナガラ改良ニ於キマシテモ、或ヘ建設ニ於キマシテモ、其ノ他ノ日々ノ營業ヲ致スニ付キマシテモ、經營ヲ合理化シ無駄ヲ省キマシテ、經費ヲ安ク舉ルト云フヤウニ致サナケレバナリマセヌノデ、其ノ道ノ御練達ノ大藏男爵ノ御言葉ノ如クニ、鐵道省ト致シマシテモ、不必要ナ所ニ立派ナ工事ヲスルトカ立派ナ鐵道ヲ架ケルト云フ風ナ點ガ或ハアルカモ存ジマセヌノデ、サウ云フヤウナ點ハ十分慎ミマシテ、サウ云フヤウナコトノナイヤウニシタイト考ヘテ居リマス、又鐵道ガ今日マデ何十年ヤリ、大キノ財政世帶ヲヤツテ居リナガラ、運賃其ノ他

モノニ付テノ基本的調査モ今日マテ十分出
來テ居ナイヤウデアリマシテ、又先程御話ノ如
クニ、償却計算ト云フヤウナモノハ全然今
益金ト言ヘバ他ノ會社ノ配當資源ニ向ケラ
レルモノデアルカノ如クニ誤解ヲ受ケテ居
ルノモ事實デアリマス、從ッテ鐵道省ノ
シテハサウ云フ點ニ付テモ十分注意ヲ致シ
マシテ、鐵道會計ノ組立、又鐵道營業ノ根本
タル運賃ノ「コスト」ト云フヤウナモノノ調査ト
カ、モウ少シ基本的ナ方面ニ力ヲ入レテ、鐵
道ト云フモノヲ一日モ早ク明ルクハツキリサ
セタイト云フ風ニ考ヘテ居ル次第デゴザイ
マス、又私設鐵道ノ根本方針ニ付キマシテハ、
御言葉ノ如クデアリマシテ、私モ一昨日申上
ゲマシタヤウニ、單ニ補助金ヲ増ストカ、
或ハ補助ノ年限ヲ殖ヤストカ云フコトデハ
ナクテ、私設鐵道ノ機能ヲ發揮スル爲ニハ
一體ドウスレバ宜イカト云フコトデ、根本
的ニ此ノ問題ハ調査研究ヲシナケレバナラ
ヌト云フ風ニ、御言葉ノ如クニ考ヘテ居ル
次第デゴザイマス、又中央鐵道デアルト
カ、例ニ御引キニナリマシタヤウナ鐵道ナ
ドニ付キマシテ、鐵道國有ノ使命カラ申シ
マスト、買收ヲ致シテヤルコトガ一番正シ
イ行キ方ト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス

ガ、今日マデ歴代當局ト致シマシテサウ云
フ點ニ手ヲ著ケマセナンドノハ、或ハ交付
公債ト財政トノ關係ヲ考慮スルコトモアリ
マセウ、又或ハ社會ノ實相上、極ク率直ニ
申シマスト、鐵道買收ト云フト直グ色眼鏡
デ見タリスル、嘗テ私ノ經驗ニ依リマシテ
モ、昭和七年五・一五事件ノ起リマシタ時
ニ、床次鐵道大臣ガ鐵道買收法案ヲ議會ニ
出サレタ、其ノ時ニ、五・一五事件ノ起ル前
ニ「デマ」ガ飛ビマシテ、買收法案ニ色々ノ「デ
マ」ガ飛ビマシタ、從ツテ世間傳フル所ニ依レ
バ、サウ云フ「デマ」ナドモアノ事件ノ起ツタ
原因デアルト迄言ハレタ程ノコトヲ私ハ今
尙記憶致シテ居リマス、サウ云フ正シイ觀方
カラ、男爵ノ今仰ジヤラレタ理解ノアル觀
方カラ見テ戴クト宜イノデアリマスガ、私
設鐵道ノ買收ト云フト直グニ救濟ノ爲メト
カ何トカト云フヤウナ色々ノ色眼鏡デ見ラレ
ヅスル、サウシテ其ノ間ニ何カ運動ト云フ
ヤウナ考ガアリマス爲ニ、色眼鏡デ見ラレ
ルト云フ爲ニ、最近マデノ當局ト致シマシ
テハ、恐ラクハ羹ニ懲リテ膾ヲ吹クト云フ
ヤウナ狀態ニナツテ居ツテ、モウ買收ト言ヘ
バ工事ノ進捗上最小限度必要已ムヲ得ザル
モノダケフ其ノ時其ノ時ニヤツテ行クト云
フコトニナツテ來テ居ルト思フノデアリマ

ス、斯ウ云フ點モ十分ニ考ヘマシテ將來善處シテ行キタイト思ヒマス、又交通統制トリマシテ、今日色々ノ私設鐵道、軌道ガアリマス、之ヲ或ハ資本的ニ合同スル、或ハ共同經營、或ハ資本ヲ合同シナクテモ、獨裁的ナ指導者ニ依ツテ指導ヲ致シテ統制ヲヤツテ行クト云フ風ナコトモ一ツノ交通統制デアリマスト共ニ、御言葉ノ如クニ、行政方面カラ見マシテ、例ヘバ自動車、「バス」等ニ於ケル許可、免許ノ點ニ付テ、交通ノ統制ノ上カラ見テ必ズシモ趣旨ノ一貫セザル點ガアルトカト云フヤウナ風ニ、各種ノ方面カラ見テ、交通統制ト云フ大キナ眼目カラ見レバ遺憾ナ點ガ今日迄アリ、又研究シナケレバナラヌ點ガ澤山アラウト考ヘルノデアリマス、私ト致シマシテハ、此ノ交通統制ニ付キマシテハ個々ノ行政處分ニ依ルコト勿論デゴザイマスルケレドモ、一般的交通統制ニ付テハ、是非其ノ空氣ヲ醸釀ト申シマスカ、助長ト申シマスカラシテ行キタイ、單ニ一片ノ法律、一片ノ立法ニ依ツテ現在ノ錯雜セル交通機關ヲ統制シテ行クト云フコトガ旨ク行クカドウカト云フコトモ疑問ナノデアリマスカラ、法律ハ法律トシテ、立

ソレニ至ル迄、先づ以テ交通統制ト云フ機
運ヲ助長シテ、人的ニモ、資本的ニモ、モ
ウ少シ旨ク行ケルヤウニ是非私ハ骨ヲ折ツ
テ行カナケレバナラヌト思フ、幸ニ此ノ交
通統制問題ニ付キマシテハ、東京方面デヘ都
市研究會ガアリマス、又大阪ニ於キマシテハ
電鐵聯合會邊リニ於キマシテ、其ノ都市都
市ノ交通ニ付テ御研究ヲ爲サツテ居ルヨウ
デアリマスガ、鐵道當局ト致シマシテモ、關
係職員ヲ其ノ中ニ加ヘマシテ連絡ヲ取り、交
通統制ノ實現ニ努メテキ行キタイト存ジテ
居ル次第アリマスガ、理想ト致シマシテハ、
只今男爵ノ仰セラ男爵ノ仰セラレタ經營
ノ點ニ非常ニ深イ熱意ヲ持ッテ居ル次第デ
アリマス、ソレカラ男爵ノ仰セラレタ經營
ノ合理化、私設鐵道ノ根本對策及交通統制
ノ問題等ニ付キマシテハ全然同ジ考ヲ持ッ
テ居リマスコトヲ私ハ言明シテ置ク次第デ
アリマス

ツモ御賛同ハ願ヘタノデアリマスガ、實質
的ニハ大シタ反響ガナイト云フノガ今日迄
ノ實情デアリマス、併シ先程申上ゲマシタ
ヤウニ、此ノ内閣ハ必ズ御實行ニナルト云
フコトヲ信ジテ居リマスノデ、サウ言ツテハ
何デスガ、殊ニ今ノ大臣ハ非常ニ有力ナ方
デ、又非常ニ明敏ナ方デアラレマスノデ必
ズ御實行下サレルコトト思ツテ居リマス、斯
ウ云フコトヲ申上ゲマシテハ甚ダ恐縮ニ堪
ヘナイノデスガ、豫メ申上ゲテ置キタイノ
ハ、モウ直グ眼ノ前ニ第七十議會モ參ッテ
居リマスノデ、又七十議會ノ時分ニモウ一
遍此ノ質問ヲ致シマシテ、ドレ程マデ此ノ
點ガ御進捗ニナツテ居ルカト云フコトノ御
説明ヲ承リタイト存ジマスカラ、ドウカ左様
御承知ヲ願ヒタイ、其ノ際ニ改メテ意見ヲ
申上ゲルカモ知レマセヌカラ十分ニ御進捗
ニナルヤウニ御願ヒシタイ、ソレカラ最後
ニモウ一つ伺ヒタイノハ、先般此ノ委員會
ニ相當スル衆議院ノ委員會デ大臣カラ四五
後考ヘマス上ニ大變参考ニナリマスノデ、
御言明ガアツタヤウデアリマスガ、私共ガ今
風ナコトヲ仰シヤツカト云フコトヲモウ
一遍確メテ置キタイト思ヒマスノハ、第一
ガ、地方鐵道補助法ノ改正ヲ來議會ニ提出

シタイ、斯ウ云フ御話ガアッタヤウニ思ヒ
マス、一ツ々伺ヒマスガ、サウ考ヘテ宜
シウゴザイマスカ

難ナコトガアリマスノデ、今日ノ現状ト致シマシテハ、私設鐵道ノ一二ヲ今各種ノ方面カラ研究調査ヲ致シマシテ、現在ノ私設鐵道ヲ買收モセズ、又不景氣ダカラト言ガテ

自動車路線ノ經營ヲシテ來テ居ル、然ルニ
鐵道省ハ都合ガ好ササウダト思フト、何處
カニ、鐵道省ノ見ル所ニ依ツテ西東北南何
處トナクヤッテ行ク、從ツテ當業者ガ安心ナ
ラナイ、鐵道省ハ専來ドウ云フ所ニ一體自

テナイ 鐵道省ハ將來トウニ所ニ一體自

動車ヲ經營スルカ、當テ度ナク無闇ニヤツテ

來ラレテハ實ニ不安ダ、何千ト云フ當業者

ガ非常ニ不安ダ、丁度鐵道敷設法ノヤウニ

何處々々ニ大體鐵道省ハ將來省營自動車ヲ

ヤルンダト云フコトガ分レバ非常ニ便利ダ、

サウ云フコトヲヤル途ハナイカト云フ御質

問ニ對シマシテノ私ノ答デアリマシテ、鐵

道敷設法ノ如キ法律ヲ今行フト云フ考ハナ

イ、併シ御趣意ハ鐵道ガ當事者ガヤツテ居

ル、何處ヲ省營「バス」ニ取上ゲラレルカモ

ハ 但専業者等ハ「」ニ取引を以テノハナ

分多々口云々不安云常ニ當業者が懲り口云

フエトニ付テ サウニアエトヲ除去スル便

法ガアルカラバ、ソレモ一ツノ考ヘ方テア

リマスカラ一ツ考へテ見マセウト申上ゲタ

ノデ、立法スルト云フコトヲ考ヘヨウト云

フ意味デハナイノデアリマシテ、當業者ガ

非常ニ不安ヲ感ジテ居ル、何處カラ抜打チ

的ニ省營「バス」ガ天降ツテ、自分ノ業ヲ失フ

カ分ラヌト云フノデ、全國ノ當業者ガ非常

ナ不安ヲ懷イテ居ルト云フコトデアリマス

カラ、ドウ云フ所、ドウ云フ場所ト云フ大

第四部第七類 鐵道敷設法中改正法律案特別委員會議事速記錄第一號

昭和十一年五月十八日

貴族院

體ノ方針ガハッキリ分ルナラバ、非常ニ不安
ナク當業者ガ安心シテヤツテ行ケルト云フ
御質問デアツタノデアリマスカラ、サウ云フ
點ニ付テ一ツ考ヘテ見マセウ、斯ウ申上ゲ
タノデアリマス、法律ヲ作ルコトヲ考ヘル
ト云フ意味デハナカツタノデアリマス、或
ハ私ノ言葉ガ足リナカツタカモ知レマセヌ
○男爵大藏公望君 實ハ此ノ問題ハ丁度鐵
道敷設法ヲ廢シタラ宜イト云フ風ナ、又二
ノ舞ヲ踏ムトイカヌト云フコトヲ心配シマ
スノデ、ウツカリ斯ウ云フ法律ヲ作ツタナラ
ベ、却テ御迷惑ニナリハシナイカト云フ
コトヲ心配シテ伺ツタノデアリマス、最後ニ
モウ一ツ伺ヒタイノハ「バス」補償ノ勅令ヲ
モツト完全ナモノニシタイ、現在ノモノデ
ハ大變物足ラヌカラト云フ風ナ御話ガアッ
テ、目下御研究中デアリ、近ク完全ナモノ
ヲ御作リニナルト云フコトヲ伺ツテ居リマ
スガ、如何デゴザイマスカ

ト、其ノ非難モ漸次少クナツテ參リマシテ、
勅令ノ運用ニ依リマシテ、餘程賠償金モ初
メ頃カラハ餘程寛大ニ給サレルコトニナッ
テ、當業者ノ怨嗟ノ聲モ漸次少クナツテ居
ルコトハ事實デアリマス、併シ私ガ勅令ヲ
見マシテモ、當業者ノ迷惑ヲソレニ依ツテ
全然ナクスルコトガ出來ルカドウカニ付キ
マシテハ、尙私ハ多少ノ疑ヲ持ツテ居ルノ
デアリマシテ、從ツテ其ノ勅令ガ完璧ト云
フ風ニハ考ヘニクイヂヤナイカ、私ハ御承
知ノ通リ法律出身デアルダケニ勅令ヲ見テ
サウ云フ感ヲ懷クノデアリマスカラ、出來
ルナラバ完璧ナモノニシタイト斯ウ云フ風
ニ考ヘテ居リマス

ノデアリマス、今度ノ買收鐵道ノ爲ニ發行致シマス公債ノ總額ガ若シ御分リニナッテ居レバ、御示シラ願ヒタイ、又各鐵道別ニ付テモ伺フコトガ出來レバ、ソレヲ御示シヲ願ヒタイト思ツテ居リマス、ソレカラ交付公債ニ付キマシテ、其ノ利率ハドウ云フ風ニ爲サルオ積リデスカ、其ノ點モ序ニ伺ヒタイト思ヒマス、ソレカラ今度ノ追加ノ豫定線ニ付テ御伺ヒ致シマスガ、今度追加ニナリマシタ線路、之ニヘ無論地方、「バス」ガ其ノ近所ヲ竝行シタリ何カシタモノモアルデアラウ思ヒマスガ、此ノ狀況ヘドウナックテ居リマスカ、御調ガアレバソレヲ御知セラ願ヒタイ、ソレカラ又「バス」ノ方ニ戻ッテ相濟ミマセヌガ、此ノ岩手鐵道ヘ現今貨物自動車ヲヤッテ居ルヤウニ思ツテ居リマスガ、是ハドウ云フ風ナ處分ニナリマスカ、尙又之ニハ索道ガクッ付テ居ルヤウニ聞イテ居リマスガ、是ハ此處デヘ此ノ索道ヲ御使ニナッテ、御使用デスガ、工事後此ノ索道ト云フモノハ、ドウ云フ風ニナリマスカ、依然存シテ置イテ何カ御役ニ御立テニナルカ、細カイ點デスガ、一々御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

参考書ニ書イテアリマスヤウニ、買收價格計算ノ方法ヲ協定シタモノデゴザイマシテ、買收期日ガ決定致シマスト、其ノ買收期日カラ最近ノ三箇年間ノソレゾレノ會社ノ營業ノ實績ニ依リマシテ、買收價格ヲ算定致スコトニナッテ居リマス

○子爵秋元春朝君 大體デ宜シウゴザイマスガ御見込ダケ……

○政府委員(前田穣君) 従ツテ能ク分リマセヌノデアリマスガ、大體ノ想像ヲ申シマスト、全體ト致シマシテ、先づ七百五十萬圓位ナ見當ト云フ風ニ御考ヲ願ヘバ宜イノデナイカ、或ハモウ少シ佐世保鐵道邊リノ實際狀況ヲ見マシテ、八百萬近クニナルカモ分リマセヌガ、大體ソレ位ノ見當ト御承知ヲ願ヒマス、從ヒマシテ個々ノ會社ノコトハ能ク分ラナイノデアリマスガ、大體岩手・廣濱、是ガ各、百五十萬圓マデ位ノ見當デアラウト思ヒマス、ソレカラ阿南ガ七十萬圓、大體ノ見當デアリマス、ソレカラ佐世保ガ四百萬圓位ノ見當デアラウト思ツテ居リマス、ソレカラ其ノ次ニ岩手輕便ノ貨物自動車ハドウナルカト云フ御質問デアリマスガ、是ハ買收致シマセヌ、ソレカラ岩手輕便鐵道ニ附帶致シテ居リマス索道ハ、是ハ鐵道ノ釜石線ガ全通致シマスマデハ、仙人峙ノ

間ノ連絡ノ機關トシテ必要デアリマス、其ノ後ニ於キマシテハ、ドウ云フ風ニ致シマスカ、マダ決定致シテ居リマセヌ、近頃仙人峠ノ山ノ中ニ石灰石ナンカモ出ルヤウデアリマスガ、ソレ等ノ輸送機關ト致シマシテ、何等カノ方法デ利用サレルコトニナルノデハナイカト云フヤウナ想像モ致シテ居リマス、ドウ云フ風ニ致シマスルカ是ハマダ決定ヲ見テ居リマセヌ

○政府委員(河原直文君) 今度ノ追加豫定線ニ沿ウテ「バス」ガアルカナイカ、ドウ云フ状況デアルカト云フコトニ付テ私カラ御答ラ致シマス、北海道ノ御影・邊富内線ニ於キマシテハ、御承知ノ通リ北海道ガ道路ガ惡イノデ餘リアリマセヌケレドモ、其ノ主ナモノハ平取「フレナイ」、右左府・金山、其ノ間ニ一日一二回位通ッテ居リマス、ソレカラ矢張リ北海道デ函館・戸井ノ沿線ニ於キマシテハ、主ナルモノハ函館・湯ノ川、函館・根崎、湯ノ川・椴法華ガ主ナモノデ、各方面ニ五ツノ路線位「バス」ガ通ツテ居リマス、ソレカラ山陽線ノ那波・西大寺ニ於キマシテハ、是ハ那波・赤穂、赤穂・有年、赤穂・日生ヲ主ナルモノト致シマシテ、十本ノ路線ニ乗合自動車ガ通ツテ居リマス、ソレカラ九州ニ参リマシテ基山・甘木線ニ於

キマシテハ、其ノ主ナルモノハ甘木・二日市、甘木・博多、甘木・太刀洗、鳥栖ト云フ各方面ニ通ツテ居リマス、最後ニ羽犬塚・矢部ニ於キマシテモ、平坦ナ所デゴザイマスカラ、羽犬塚・黒木、黒木・矢部、福島・星野、各方面ニ「バス」ガ通ツテ居リマス

○政府委員(前田穰君) 先程ノ御質問ニ對シテ一ツ漏ラシマシタノデスガ、公債ノ利率ハドウナルカト云フ御質問ガアリマシタガ、是ヘ昨年ヨリモ今年ハ一般ノ公債利率ガ減ツテ少クナッテ參ツテ居リマスガ、マダ若干先ノコトデアリマスノト、ソレカラ大藏大臣ノ所管デアリマス關係上、正確ナコトラ申上ゲ兼ネマスル次第デアリマスガ、大藏省ノ方ノ當局カラ聞イテ居ル所ニ依リマスト、三分五厘ノ公債ヲ發行シヨウカト云フヤウナ意嚮ニナッテ居ル、斯様ニ承ツテ居リマス

○子爵秋元春朝君 只今御示シニナリマシタ公債發行ノ總價格ハ三分三厘デ計算ヲ爲規程ニ依リマシテ五分デ計算致シマス

○子爵秋元春朝君 差額ハドウナリマスカサツテノ御話デゴザイマスカ

○政府委員(前田穰君) 是ヘ地方鐵道法ノ規程ニ依リマシテ五分デ計算致シマス

○政府委員(前田穰君) 參考書ノ末尾ノ關係條文ノ四貢ノ一番終ヒノ方ニ「地方鐵道

スル法律」ト云フ法律ガアリマシテ、一旦五分ノ公債ヲ發行スルト云フヤウナ結果ニナリマスル計畫デ買收價格ヲ決メマシテ、サウシテ其ノ買收ヲ致シマシテ、代價ヲ拂ヒマスル時ノ相場デ以テ五分未満ノ國債證券ノ金額ニ換算致シマシテ公債ヲ會社ニ渡ス、斯ウ云フ風ニナツテ居リマスガ、其ノ時價ハ五分ノ方モ、ソレカラ三分五厘デアリマセウガ、三分五厘ノ方モ大藏大臣ガ時價ヲ決メルト云フコトニナツテ居リマス、從來ノ慣例ニ依リマスルト或時價ヲ定メテ其ノ日カラ一箇月ノ間ヲ見マシテ、其ノ間ノ相場ノ平均ヲ取シテ時價ト云フモノニ定メラレテ居ルヨウデアリマス

○子爵秋元春朝君 大藏男爵カラ大臣ノ御抱負ニ付テ色々オ聞キニナリマシタ、ソレニ對シテ御叮嚀ナル御答辯ガアリマシテ、私モ實ニソレニ似タヤウナ點ヲ二三承ッテ見タカツタノデゴザイマスガ、大部分ハ大藏男爵カラ御話ガアツタノデ止メテ置キマスガ、極クツマラナイコトデスガ二、三意味ナカヽ深イト思ツテ御尋ネ致シマス、同ジ衆議院ニ於キマスル本委員會ニ於テ生田委員カラノ御質問ニ對スル御答辯ト確カ心得テ居リマスガ、其ノ中ノ一節ニ前ノ方ヘ止シマス、モウ昔ノ時代デハアリマセヌ、考慮トカ研究トカ逃げ言葉デヤルト云フ時代デハナイ、考慮トカ研究トカ云フコトハヤルト云フ意味デ言ツテ居ルト云フコトヲ御諒承願ヒタイ、斯ウ御述ベニナツテ居リマシシ、ソレカラ又其ノ次ニ清水委員ノ御質問ニ對スル御答辯中ニ總テ「レール」ニ乗ツテ正確ニ進マネバナラヌノデアリマスカラ云云、通常議會迄ニ調査研究ヲ致シマシテ建設デアレ、改良デアレ、鐵道國有ノ精神ニ立脚シテ公正ナル立場カラ積極的ニ進メテモノハ大イニ改善シナケレバナラヌ點モ澤山アルト思フ云々、斯様ニ御答ヘニナツテ居行ク云々、業務上、取扱上改良改善スベキ

ルノデアリマスガ、誠ニ結構ノコトデアリ

マシテ、其ノ御抱負ノ大ニシテ且ツ正義ニ

立脚セラレタコトニ付テハ、甚ダ敬意ヲ表

スルノデアリマスガ、是等ノ諸點ニ付キマ

シテ、果シテ其ノ通リノ御心意デオアリニ

ナルカドウカ、大體先程大藏男爵ニ對スル

御答辯デ承ツテ居ルノデアリマスガ、重ネテ

御尋ネシタイト思ヒマス

○國務大臣(前田米藏君) 秋元子爵ノ只今

ノ御言葉ニ對シテ御答ヘ致シマス、私衆議

院ノ委員會ニ申シマシタ如クニ、眞面目ニ

ヤツテ行カウト云フ風ニ考ヘテ居リマシテ、

一時逃レデ其ノ場ダケ切抜ケテ行カウト云

フ風ナ考ヘ方ヲ私チヨットモ持ツテ居ナイノ

デアリマス、從ツテ極ク國有鐵道ノ精神ニ則

リマンテ、自分方政黨ニ身ヲ置イテ居リマ

ス關係上、隨分今迄ハ黨利黨略ト云フヤウ

ナ非難ヲ受ケタコトモ政黨時代ニハアリマ

スケレドモ、サウ云フ非難ヲ受ケナイヤウ

ニ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、

何分微力無經驗デ交通行政ニ付キマシテ何

等經驗ノ無イ者デアリマスガ、自分ト致シ

マシテハ誠心誠意當ツテ行キタイト云フ風

ニ考ヘテ居ル次第アリマス

○子爵秋元春朝君 只今ハ誠ニ御丁寧ナル

御答辯ヲ戴キマシテ恐縮ニ存ジマス、私ノ

質問ハ之デ……

○八田嘉明君 少シ此ノ委員會トシテハ縁

遠イヤウニ思ヒマシテ御尋ネシナカッタノ

デアリマスガ、大藏委員カラノ御尋ニ對シ

ト伺ヒタインデアリマスガ、二ツダケデゴ

ザイマス、省營「バス」ノコトニ對シテ最近

大分……此處ニモ參ツテ居ルヤウデアリマ

スガ、各方面カラ色々陳情等ガ澤山參ル、

私實情ハ知リマセヌガ、現在經營シテ居ル

民間ノ經營者カラ云ヘバ困ツテ居ルヤウナ

風ニ書イタモノデハ見エルノデアリマス、

私ハ實地ハ知リマセヌガ……サウ云フコト

ニ付キマシテ昨日モ鐵道大臣カラ大イニ

何カ研究サレテ居ラレルヤウニ伺ツタノデ

アリマスガ、要ハ是迄ノ省營「バス」ノ經營

方針ト大臣ガ今度御就任ニナリマシテ以後

ニ於テノ御考等ニ於テ何カ特別ニ變ツテ御

ダケヲ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(前田米藏君) 八田君ノ御質問ニ御答ヘ致シマス、省營「バス」ノ經營ニ付

ト雖モ怨嗟ノ聲ヲ聞クト云フヤウナコトニ

相成リマシテハ鐵道本來ノ使命ニ鑑ミマシ

テ非常ニ不本意ナコトモ少クナイト思ヒマ

ニナツテカラ變ツテ居ルカドウカト云フ點ニ

付テ御尋デアリマス、非常ニムヅカシイ御

尋デアリマスガ、今迄ノ人モ私ハ決シテ民

間ヲ壓迫スルトカ何トカ云フヤウナ考ヘ方
ハナカツタ思フノデアリマスガ、御承知ノ
ヤウニ……ソレハ私ヨリ八田サンガ更ニ御
承知ノ通りニ、隨分一線ニ立ツテ居ル人、其
ノ仕事ヲ現場デヤツテ居ル人ハ成績ヲ擧ゲ
ヨウト云フ念ノ熱心ノ餘リニ色々地方當業
者トモ摩擦ヲ起スコトモアラウト思ヒマシ
テ、從ツテ私ハ方針ヲ變ヘルト云フヤウナ意
味デナイカモ知レマセヌガ、今迄ノ方針ト若
シ見ラレテ居ルヤウナ點ガ民業壓迫トカ、或
ハ民間ニ損害ヲ掛ケテモ構ハスト云フヤウ
ナ風デハナイデアリマスガ、若シ左様ナ風
ニ民間當業者ガ取ツテ居ル點ガ若シアリト
スレバ、サウ云フ誤解ヲ成ルベク起サセナ
イヤウニ私ハ是正シテ行キタイ、斯様ニ考
ヘテ居ルノデアリマス、國有鐵道ノヤウナ
大キナ資金ヲ擁シ、大キナ使命ヲ帶ビテ居
リ、此ノ仕事ヲヤツテ行クモノガ地方ニ於ケ
ノ財源ニ充ツル爲特別會計ニ屬スル資金ノ
振替使用ニ關スル法律案」ト云フ案ガアル
譯デアリマスガ、自然之ニ觸レテ來ルノデ
アリマスガ、今回此ノ十一年度ノ豫算ニ鐵
道省關係カラ融通サレタ金額ハドノ位デア
リマセウカ、一般會計ノ方ノ書類ニハ是ガ
出テ居ルノデアリマスガ、鐵道省ノ方ノ關
係書類ニチヨツト見當ラヌヤウニ思フノデ
アリマスガ、此ノ邊ノ事情ハドウ云フコト
デアリマセウカ、ソレヲ伺ヒタイ

○國務大臣(前田米藏君) 鐵道會計ノ方カ
ラ一般ノ會計ニ融通致シマシタ金額ハ七百
モ餘リ怨嗟ノ聲ヲ聞カナイヤウニシテ成ル
付テ御尋デアリマス、非常ニムヅカシイ御
尋デアリマスガ、今迄ノ人モ私ハ決シテ民

居ルノニナゼ鐵道特別會計ニソレガ現レテ
居ナイカト云フ御尋デゴザイマスガ、是ハ
七百萬圓用品勘定ノ方カラ一時貸シタコト
ニ相成ツテ居リマスノデ、七百萬圓ヲ用品勘
定カラ落シタト云フ譯デヘアリマセヌ、用
品資金カラ七百萬圓ヲ落シタト云フ譯デハ
ナク、一時貸スト云フ譯デアリマス、向フ
ハ一般會計ノ方ハ借入レスルモノデスカ
ラ、收入トシテ加ヘテ居リマスガ、此方ノ
方ハ日常ノ業務ト致シマシテ用品ニ鐵道ト
シテハ歲出ノ方ニハ出テ居ナイ、一時貸ス
ヤウナモノデアリマスカラ、此ノ豫算ニハ
現レテ居ナイノデアリマス

ガ現レテ居ル譯デアリマスガ、是ガ用品資金ノ一時融通デハアリマスケレドモ、矢張リ是ハ特別會計ニ於テ重大ナ問題デナイカト思フノデアリマス、ソレデ是ハ大藏省ニ御尋ネシナケレバナラヌノデアリマスガ、鐵道省トシテヘドウ云フ風ニ大藏省ト交渉セラレテ居ルノデアリマスカ、其ノ點ヲ事務的ニ伺ツ見タイト思ヒマス

○政府委員(工藤義男君) 其ノ點ニ付キマシテハ大藏省ト交渉ヲ重ネマシテ、前例モアルコトデアルカラ、振替使用資金ノ如キニ付テハ、豫算ヲ必要トシナイト云フコトニ、大藏省關係ト打合セヲ致シマシテ、昨年デゴザイマシタカ、是ハ私ガ申上ゲルベキコトデナイカモ知レマセヌガ、對支文化事業ノ特別會計カラ一般會計ノ資金ニ振替ヲ致シマシタ場合モ、歳出ノ方ハ豫算ニ出テ居ナカッタ考ヘテ居リマス

○八田嘉明君 事情ハ能ク分リマシタガ、是ハ意見デアリマスガ、大變明瞭ヲ缺クヤウデアリマス、昔ノコトヲ忘レテ、或ハ違ツテ居ルカモ知レマセヌガ、矢張リ鐵道特別會計ノ資金ニ付テモ用品資金ガ三千萬圓デアルトカ、或ハ何千萬圓デアルト云フコトヲ、参考書ニハ恐らく書イテアツタト記憶スルノデアリマスガ、今回ハ全クナニイノデ

アリマスガ、何時頃カラ無クナッタノカ存ジ
マセヌガ、少シモ據ルベキ所ガナクシテ受
ケル方ダケニ七百萬圓ト云フ金ガ一般會計
ニ現レテ居ルト云フノハ、ドウモ會計ノ取扱
ニ付テ明朗ヲ缺イテ居ルヤウナ氣ガスルノ
デアリマス、先例ガアルト云フコトデアリ
マスガ、其ノ點ハ存ジマセヌガ、鐵道省ニ
關スル限り、ドウモ何等カモウ少シハッキリ
スル方法ガアルデヤナイカト考ヘマシテ
伺ッタ次第デアリマスガ、是ハ此ノ委員會ト
シテハ少シ縁遠イ問題デアリマスノデ、唯
ソレダケ伺ッテ、是デ私ノ質問ハ終リマス
○委員長（子爵井上匡四郎君）他ニ御質問
ハゴザイマセヌカ

ノガ、所謂社會政策的ナ意味デ廢止サレタト云フ時ニヘ、私共モ議ニ參加シタ一人デアリマス、是ハ大變社會政策的ニ見テ結構ナコトデアルト云フ半面ニ、所謂惡稅デアツテモ慣サレレバ良稅ト見得ルノデアリマシテ、寧ロ之ヲアノ時確カ通行稅グケデモ一千數百萬圓ノ財源デアツタト思ヒマス、之ヲ直接社會施設ニ振り向ケルト云フコトモ一策デハナイカ、斯ウ云フヤウナ、サウ云フ感ジヲ其ノ當時持ッタノデアリマス、今生活ノ安定ヲセネバナラヌト云フヤウナ意味デ、社會政策的ノ施設ヲセネバナラヌ時代ニ差迫ツテ居ルノデアリマス、ソソナ意味カラ通行稅ノヤウナモノヲ復活スル時ニモ大イニノデアリマス、大臣トシテヘドンナ風ノ御考デアリマセウカ一ツ伺ヒタイト思ヒマス○國務大臣(前田米藏君) 通行稅ニ付テノ御尋ネデアリマスガ、惡稅デモ一旦其ノ稅ニ慣レレバ、良クナルト云フコトモ御尤モノコトデアリマスガ、通行稅モ成程皆ニ慣レテ居リマシタガ、廢セラレテ茲ニ數年ヲ經テ、復今日ヤルト云フコトハ餘程考ヘナクチヤナラヌコトデアリマス、稅ノコトハ唯單ニ通行稅ハドウ、織物稅ハドウト云フコトヨリハ、御承知ノ通リ非常ニ相關的ノ

モノニアリマシテ、負擔ノ公平ト云フコト

ガ一番考ヘラレナクチヤナラヌモノデ、一

ツ非常ナ相關性ヲ持ツテ居ルノデアリマス

カラ、都市ト農村ト云フヤウナコトモ考ヘ

ナクチヤナリマセヌシ、此ノ稅ハ主トシテ

都市方面ニ負擔者ガ多イ、或ハ農村方面ニ

負擔者ガ多イト云フコトニナリマスノデ、

稅ノ全體ヲ考ヘマシテ斯ウ云フ稅ヲ取ッタ

ラ善イカ惡イカト云フコトヲ考ヘナケレバ

ナラヌト思ヒマス、是ハ私共ヨリ其ノ道ニ

御精シイ小林サンガ御承知ノ通リデアリマ

シテ、稅一々デ論議スルモノデナクシテ、

ドウシテモ斯ウ云フ風ナ負擔ノ公平、國家

ノ增收ハ固ヨリ圖ラナケレバナラヌガ、負

擔ノ公平、負擔ノ公平ト云フコトニナルト

ドウシテモ相關的ニ考ヘテ行カナケレバナ

ラヌ、一々ノ稅ヲ引抜イテ、此ノ稅ハ善イ

カドウカト云フコトハ、非常ニ困ルノデハ

ナイカト思ヒマスシ、私今稅ノ方ノ關係ノ

コトデ、御答ヘルコトハ差控ヘサシテ戴

キタイト思ヒマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) モウ御質疑

ハナイモノト認メマス、討論ニ移リマス

○子爵秋元春朝君 私ハ各案ニ何レモ贊成

ノ意ヲ表スル者デゴザイマス、本委員會ヲ

通ジマシテ、前田大臣並ニ各政府委員ノ方

ノ御誠意アル御答辯ヲ拜聽シマシテ、當局

ノ意ノ存スル所ヲ率直ニ伺フコトヲ得マシ

テ、誠ニ満足スル次第ゴザイマス、特ニ

大臣ヨリ、今後ハ總テノ法規ヲ窮屈ニ解釋

シナイデ、成ルベク民意ニ副フヤウ、又社

會ノ實情ニ即スルヤウニ、意ヲ用ヒルト云

フヤウナ御言葉モ拜聽致シマシタ次第デア

リマスカラ、茲ニ前田大臣ヲ御信賴申上ゲ、

次期通常議會ニハ、敷設法其ノ他ニ再検討

ヲ加ヘラレ、大臣ノ御抱負ノ十二分ニ織込

マレタモノノ、多分御提出アルコトヲ期待

致シマシテ茲ニ各案全部ニ贊成ヲ致シマス

○子爵立花種忠君 實ハ私設鐵道ノ保護助

長ニ付キマシテ、モウ少々伺ヒタイト思ッタ

ノデアリマスガ、決算委員會ノ方ガ手ガ放

セマセヌ爲ニ、遂ニ今日ハ御質疑ガ出來ナ

イコトニナリマシタカラ、茲ニ致シマセヌ、

致シマセヌガ、此ノ三件ノ鐵道ノ案ヲ御同

ト云フコトニ付キマシテ、當局ニ於テ、更

ニ特ニ御考慮ヲ拂ハレタイト云フ望ミヲ述

ベマシテ、原案ニ贊成ヲ致シタイト思ヒマ

ス

マセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵井上匡四郎君) 原案通りニ可決セラレマシタ、是ニテ散會致シマス

出席者左ノ如シ

午前十一時五十一分散會

委員長 子爵井上匡四郎君

副委員長 男爵安保 清種君

委員 公爵島津 忠重君

伯爵後藤 一藏君

子爵立花 種忠君

子爵秋元 春朝君

男爵中村 謙一君

坂野鉄次郎君

八田 嘉明君

男爵大藏 公望君

平尾喜三郎君

堀啓次郎君

山上 岩二君

青木才次郎君

風間八左衛門君

小林嘉平治君

政府委員

鐵道政務次官 田子 一民君

鐵道參與官 星島 二郎君

鐵道省監督局長 前田 穂爾君

鐵道省工務局長 平井喜久松君

鐵道省經理局長 工藤 義勇君

鐵道省運輸局長 河原 直文君

鐵道省建設局長 新井 勝爾君

鐵道省監督局長 前田 穂爾君

鐵道省經理局長 工藤 義勇君

鐵道省工務局長 平井喜久松君

鐵道省監督局長 前田 穂爾君

鐵道省經理局長 工藤 義勇君

鐵道省建設局長 新井 勝爾君

鐵道省監督局長 前田 穂爾君

鐵道省經理局長 工藤 義勇君

鐵道省建設局長 新井 勝爾君

鐵道省監督局長 前田 穂爾君

鐵道省經理局長 工藤 義勇君

鐵道省建設局長 新井 勝爾君

鐵道省監督局長 前田 穗爾君

鐵道省經理局長 工藤 義勇君

鐵道省建設局長 新井 勝爾君

鐵道省監督局長 前田 穗爾君

鐵道省經理局長 工藤 義勇君

鐵道省建設局長 新井 勝爾君

頁 段 行 誤 正	貴族院鐵道敷設法中改正法律 案特別委員會議事速記錄第一 號正誤
二 三 二五	三百十二杆 三十二杆
四 一六 箇年	箇所
一七 箇年	箇所